

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 28 年 2 月 12 日 (2016.2.12)

【公開番号】特開 2014-225337 (P2014-225337A)

【公開日】平成 26 年 12 月 4 日 (2014.12.4)

【年通号数】公開・登録公報 2014-066

【出願番号】特願 2013-102886 (P2013-102886)

【国際特許分類】

F 2 1 S 8/02 (2006.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

【F I】

F 2 1 S 8/02 4 1 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 18 日 (2015.12.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

前記主照明用光源および前記補助照明用光源を点灯制御するためのリモコン信号を受信するリモコン信号受信部が前記複数の補助照明用光源収容部の 1 つに収容され、前記遮光部材は前記リモコン信号受信部に対応する位置に開口部を備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の照明装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、上記目的を達成するため以下のような照明装置を提供する。

(1) 照明器具本体と、

前記照明器具本体の下面側に配置された主照明用光源と、

前記主照明用光源を覆う透光カバーと、

前記照明器具本体の少なくとも上面側周辺部を覆い、前記照明器具本体の側面部よりも外側に位置する外周部を有し、前記外周部に複数の補助照明用光源収容部を設けた透光性の天板と、

前記複数の補助照明用光源収容部にそれぞれ収容される補助照明用光源と、

前記補助照明用光源からの光を端面より導入し上面および下面より出射する、前記天板の前記外周部に沿って前記補助照明用光源間に配置された導光板と、

前記補助照明用光源より前記補助照明用光源収容部内にもれた光を遮光する、前記補助照明用光源収容部に設けられた遮光部材と、

を備えたことを特徴とする照明装置。

(2) 前記遮光部材は、前記補助照明用光源を保持する遮光ケースと、前記補助照明用光源収容部を覆う遮光カバーとを含むことを特徴とする上記(1)に記載の照明装置。

(3) 前記照明器具本体が設置されている空間の明るさを検知する照度センサが前記複数の補助照明用光源収容部の 1 つに収容され、前記遮光部材は前記照度センサの受光部に対

応する位置に開口部を備えたことを特徴とする上記（１）または（２）に記載の照明装置。

（４）前記主照明用光源および前記補助照明用光源を点灯制御するためのリモコン信号を受信するリモコン信号受信部が前記複数の補助照明用光源収容部の１つに収容され、前記遮光部材は前記リモコン信号受信部に対応する位置に開口部を備えたことを特徴とする上記（１）または（２）に記載の照明装置。

（５）前記補助照明用光源は、赤色、緑色および青色の３種の発光ダイオードを含むことを特徴とする上記（１）～（４）のいずれか１項に記載の照明装置。